

「苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生む」

ローマンへの手紙 5:3~4

2月（如月（きさらぎ））といえば、雪溶けて春を待つ時期。「でも未だ寒い。」「いやもうすぐ春だ!!」

「未だ」の現実には重きをおくか「いや」に希望をかけるかは人それぞれだが、大人は兎角現実、子どもは希望におく。キリスト教保育小羊はいつも、どんな時でも光（神）（キリスト）に目を向けて希望に胸ふくらませ、一つの行事を終える前に平行して次の行事の準備をしている。

今、世間は安全安全の過保護一点張りに染まりつつあるが、小羊はそうであってはならない。世の中甘くない!! 災いあり、苦難あり、それらを含めて神の御手の中にある。天災、地震、真逆の人生あり。その時何を悟り、どう対処し、どう乗り越えるか、小さい時から体験し、学ばせたい。即ちキリスト教的保育です。

日本のアチコチに残る伝統的行事の中にそれを見る。ある朝、テレビで鳥取の「ドンドロ」を紹介していた。男の子が1年生になると上級生の仲間入りをし、真冬の雪の中をハダシ、ハダカで走り続ける行事に、親でなくても目がうるむ。血の出る足で、大人の声援に励まされ完走する場面を見ながら、日本古来の伝統の中に流れるものを思った。

小羊は伝統を織り交ぜた行事を50数年築き上げてきた。子どもが一つの行事を終える時、本人も、親も、職員も、周りも目がうるむ。「こんな小さな子が!!」あとは何も言えない。小羊は目に見える現実よりも見えないけど確かな光を希望としている保育。それが「何かが」の小羊保育です。

それを感じる人の中にも光がある。感じない人の中にはいる。長い月日には、それをぶちこわす人もいる。しかし、それによって鍛えられ、練られ、信仰が生まれ、養われ、成長させられる。立ち直った時には一回り大きくなる。小羊の歴史の一頁を皆で力を合わせ光に向かって歩みたいものです。

創立者 市川益子
(小羊の保育 Vol. 188)

2月の行事

- 1日（火）情操を育てる集い(ろば組、羊組) 行田小羊園舎にて
劇団かかし座「三びきのこぶた」主催 行田市保育協議会
- 3日（木）節分
リトミック 講師 青柳有香子 先生
- 4日（金）立春
- 10日（木）園外保育 ※お弁当、水筒
ろば組 親子ランチ 11:30~12:20 時間厳守
- 11日（金）(祝) 建国記念の日
- 16日（水）誕生会
- 19日（土）交流会（うたの会 10:00~）
- 23日（水）(祝) 天皇誕生日
- 24日（木）、25日（金）卒園おわかれ遠足(ろば組のみ 行田園舎にて)
- ☆ サッカー教室 1日(火)、15日(火) 9:30~ ろば組、羊組
- ☆ 身体測定、避難訓練、防犯訓練、竜巻避難訓練(第4週)

園目標

- ◎ 一年のまとめに向けて自分にある力を充分に発揮し生き生きと過ごす。
- ◎ 冬の遊びをたくさん楽しむ中で友だちと気持ちを伝え合って楽しく過ごす。
- ◎ 感染症(新型コロナ、インフルエンザ、胃腸炎)予防の為、一人ひとりの体調管理に気をつける。(手洗い、うがい、消毒、換気等)

保育のねらい

星 組（0才児）

- ・感染症予防（手洗い、消毒、水分補給等）を行い、一人ひとりの生活リズムを大切にしながら健康に過ごす。
- ・保育士と一緒に簡単な身の回りのこと（靴の出し入れ、片付け等）を行い、できた喜びを感じる。

光 組（1才児）

- ・一人ひとりの体調を把握し、衛生面に気をつけて過ごす。
(手洗い、うがい、顔拭き等)

- ・お外で十分に体を動かし保育者と遊ぶ。

小鳩組（2才児）

- ・身の回りのこと（着替え、排泄等）を自分で出来た喜びを感じながら進級を心待ちにする。
- ・氷などの冬の自然に触れたり、体を十分に動かして遊ぶ。
- ・手洗い・うがい・消毒を丁寧に行う。



鳩 組（3才児）

- ・進級に向けて保育士の話をよく聞き、身の回りのこと（着替え、片付け等）進んで行う。
- ・手洗い、うがい、消毒をしっかりと行い、話をしないで静かに食事をする。

羊 組（4才児）

- ・進級に向けて保育士の話を静かに聞く、身の回りのことに進んで取り組めるようにする。
- ・手洗い、うがい、消毒をしっかりと行い、静かに食事をする等、感染予防に努める。

ろば組（5才児）

- ・一人一人が目標を持って取り組み、やり遂げようとする。(卒園文集製作、卒園遠足準備、讃美歌をしっかりと覚える、神さまのお話、みことばを暗唱し、発表する)
- ・手洗い、うがい、消毒の徹底。換気や食事の私語に気をつけ、感染予防を行う。

お知らせ

- ・卒園おわかれ遠足(ろば組) 2/24(木)~2/25(金) 行田園舎にて

予定通り行なう予定です。今後の状況により古代蓮公園へ行く事をとりやめる可能性もあります。お弁当は雨天に關係なくご準備下さい。



- ・第53回 卒園式 3月15日(火) 10:00~

- ・職員年度末研修 3月20日(日)

一年間の反省を行い、新年度の計画を立てる大切な研修を行ないます。

- ・第54回 入園式・進級式 4月1日(金) 10:00~ ※終了後、入園説明会

午後のクラス懇談会、全体会については、後日、掲示にてお知らせ致します。

今月の歌

〈讃美歌〉

- ・イエスさまがいちばん
- ・かみともにいまして

〈季節の歌〉

- ・豆まき
- ・思い出のアルバム

〈わらべ歌〉

- ・ずいずいずっころばし



2月 生まれのお友達 お誕生日おめでとう!



~おねがい~



令和4年1月20日 現在 全国的にコロナウイルス感染症の新規感染者数が急増しております。ご家庭でも十分気をつけてお過ごし下さい。(手洗い、うがい、消毒) 登園前に子どもの体温の計測の徹底をお願い致します。

保護者の方が、新型コロナウイルス感染者になった、濃厚接触者と認定された、PCR検査等を受ける(受けた)の、いずれかに該当する場合は、
保育園と行田市子ども未来課(048-556-1111)まで御連絡をお願いします。

◆ 栄養たっぷり ほうれん草 ◆

9月の末に蒔いた種がスクスク育ち、沢山ほうれん草が収穫できました。緑黄色野菜の中でも栄養抜群、寒さで甘みも増し栄養価も高まり、鉄分やミネラル、ビタミンA、Cも豊富です。収穫したほうれん草は給食やおやつの際にいただき「おいしいねー、甘いね」の声も聞こえました。



◆ お風呂と睡眠 ◆

温かいお風呂は冬の楽しみの一つですね。湯ざめしないようにと就寝前に入浴をすると寝つきにくくなる事があるようです。毎日お風呂に入り頭も体もしっかり洗い清潔に。入浴で体の芯まで温まったら1~2時間後に布団に入るのがベスト。全身をきれいにすることは健康な体を作る基本ですね。
(保育とケアより 抜粋)

◆ 子どもに伝えたい! 嫌いばし ◆

はしを使う時には、「やっではいけないはし」の使い方があります。「嫌いばし」と言われ、一緒に食事をする人に不快感を与えるので、子ども達にもはしのマナーを伝えていきましょう。

× 刺しばし



おかずにはしを突き刺すこと。

× 寄せばし



はし先を使って、器を手前に引き寄せること。

× ねがしばし



はし先をなめること。

× 探しばし



はしでかき混ぜて、器の奥の方にある料理を食べること。

× 逃しばし



どのおかずを食べようかと、料理の上ではしを行ったり来たりさせること。

× 涙ばし



はし先から汁などをぼたぼたたらすこと。

(少年写真新聞社 たのしくたべようニュースより 抜粋)